

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年5月10日(2012.5.10)

【公表番号】特表2011-517673(P2011-517673A)

【公表日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2011-024

【出願番号】特願2011-501963(P2011-501963)

【国際特許分類】

C 07 D 487/14	(2006.01)
A 61 P 1/16	(2006.01)
A 61 P 31/14	(2006.01)
A 61 P 43/00	(2006.01)
A 61 K 45/00	(2006.01)
A 61 K 31/5517	(2006.01)
C 12 N 9/99	(2006.01)
C 07 K 14/52	(2006.01)

【F I】

C 07 D 487/14	C S P
A 61 P 1/16	
A 61 P 31/14	
A 61 P 43/00	1 2 1
A 61 K 45/00	
A 61 K 31/5517	
C 12 N 9/99	
C 07 K 14/52	

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月16日(2012.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

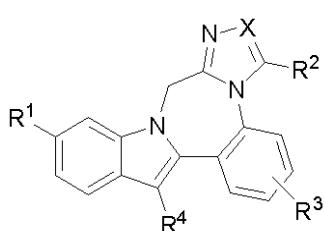
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I:

【化1】



I

〔式中:

R<sup>1</sup>はCO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>またはCONR<sup>6</sup>R<sup>7</sup>であり;

R<sup>2</sup>は水素またはアルキルであり;

R<sup>3</sup>は水素、ハロ、アルキル、アルケニル、ヒドロキシ、ベンジルオキシ、またはアルコキシであり；

R<sup>4</sup>はシクロアルキルであり；

R<sup>5</sup>は水素またはアルキルであり；

R<sup>6</sup>は水素、アルキル、アルキルSO<sub>2</sub>、シクロアルキルSO<sub>2</sub>、ハロアルキルSO<sub>2</sub>、(R<sup>8</sup>)(R<sup>9</sup>)NSO<sub>2</sub>、または(R<sup>10</sup>)SO<sub>2</sub>であり；

R<sup>7</sup>は水素またはアルキルであり；

R<sup>8</sup>は水素またはアルキルであり；

R<sup>9</sup>は水素またはアルキルであり；

R<sup>10</sup>はアゼチジニル、ピロリジニル、ピペリジニル、ピペラジニル、N-(アルキル)ピペラジニル、モルホリニル、チオモルホリニル、ホモピペリジニル、またはホモモルホリニルであり；

R<sup>11</sup>は水素またはアルキルであり；および

XはNまたはCR<sup>11</sup>である]

の化合物もしくは医薬的に許容されるその塩。

#### 【請求項 2】

R<sup>1</sup>がCO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>またはCONR<sup>6</sup>R<sup>7</sup>であり；R<sup>2</sup>が水素またはアルキルであり；R<sup>3</sup>が水素であり；R<sup>4</sup>がシクロアルキルであり；R<sup>5</sup>が水素であり；R<sup>6</sup>が(R<sup>8</sup>)(R<sup>9</sup>)NSO<sub>2</sub>であり；R<sup>7</sup>が水素であり；R<sup>8</sup>がアルキルであり；R<sup>9</sup>がアルキルであり；R<sup>11</sup>が水素またはアルキルであり；および、XがNまたはCR<sup>11</sup>である、請求項1に記載の化合物もしくは医薬的に許容されるその塩。

#### 【請求項 3】

R<sup>1</sup>がCO<sub>2</sub>HまたはCONHSO<sub>2</sub>NMe<sub>2</sub>であり；R<sup>2</sup>が水素またはメチルであり；R<sup>3</sup>が水素であり；R<sup>4</sup>がシクロヘキシルであり；および、XがN、CHまたはCMeである、請求項2に記載の化合物もしくは医薬的に許容されるその塩。

#### 【請求項 4】

R<sup>1</sup>がCONR<sup>6</sup>R<sup>7</sup>であり；R<sup>6</sup>がアルキルSO<sub>2</sub>、シクロアルキルSO<sub>2</sub>、ハロアルキルSO<sub>2</sub>、(R<sup>8</sup>)(R<sup>9</sup>)NSO<sub>2</sub>、または(R<sup>10</sup>)SO<sub>2</sub>であり；および、R<sup>7</sup>が水素である、請求項1に記載の化合物。

#### 【請求項 5】

R<sup>3</sup>が水素である、請求項1に記載の化合物。

#### 【請求項 6】

R<sup>3</sup>がメトキシである、請求項1に記載の化合物。

#### 【請求項 7】

R<sup>4</sup>がシクロヘキシルである、請求項1に記載の化合物。

#### 【請求項 8】

R<sup>6</sup>が(R<sup>8</sup>)(R<sup>9</sup>)<sub>2</sub>NSO<sub>2</sub>または(R<sup>10</sup>)SO<sub>2</sub>である、請求項1に記載の化合物。

#### 【請求項 9】

XがNである、請求項1に記載の化合物。

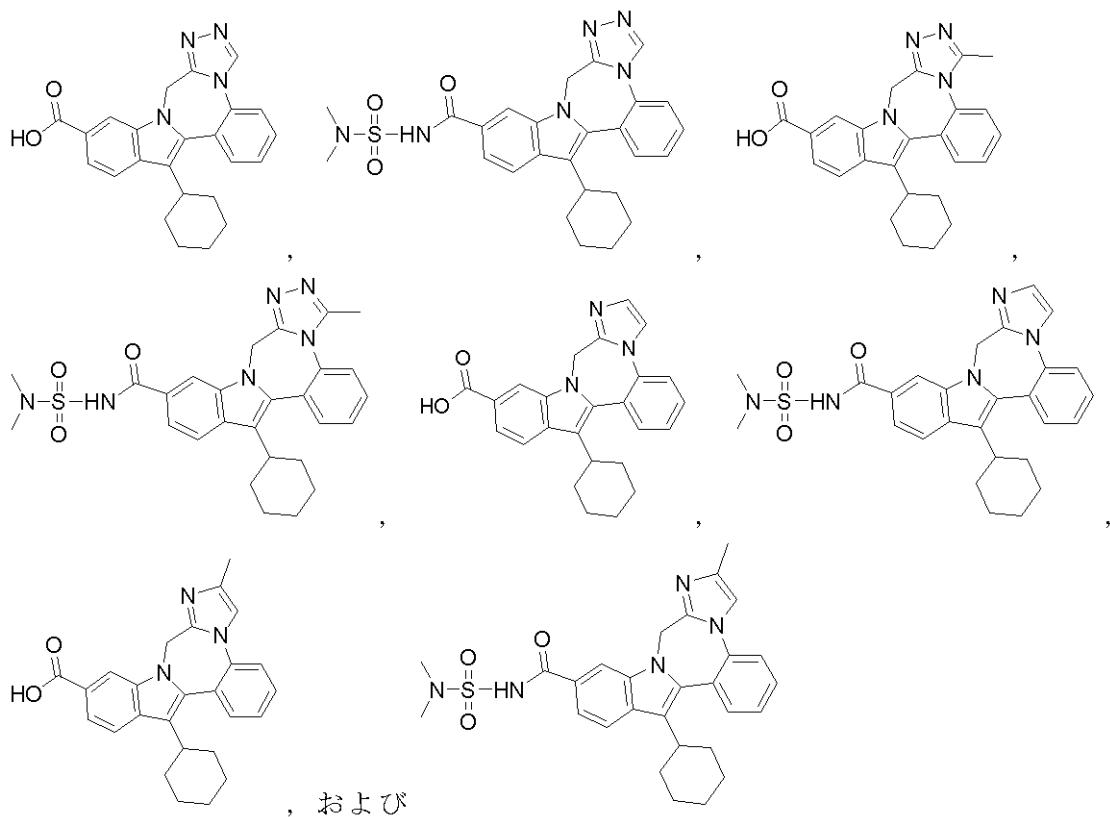
#### 【請求項 10】

XがCR<sup>11</sup>である、請求項1に記載の化合物。

#### 【請求項 11】

式：

## 【化2】



からなる群から選択される請求項1に記載の化合物もしくは医薬的に許容されるその塩。

## 【請求項12】

治療上有効な量の請求項1に記載の化合物もしくは医薬的に許容されるその塩、および医薬的に許容される担体を含む、C型肝炎感染症の治療のための医薬組成物。

## 【請求項13】

インターフェロン、シクロスボリン、インターロイキン、HCVメタロプロテアーゼ阻害剤、HCVセリンプロテアーゼ阻害剤、HCVポリメラーゼ阻害剤、HCVヘリカーゼ阻害剤、HCV NS4Bタンパク質阻害剤、HCVエントリー阻害剤、HCVアセンブリ阻害剤、HCVイグレス阻害剤、HCV NS5Aタンパク質阻害剤、HCV NS5Bタンパク質阻害剤およびHCVレプリコン阻害剤からなる群から選択される、HCVに対する治療上の有用性を有する少なくとも1つのさらなる化合物をさらに含有する、請求項12に記載の医薬組成物。

## 【請求項14】

治療上有効な量の請求項1に記載の化合物もしくは医薬的に許容されるその塩、およびHCVに対する治療上の有用性を有する少なくとも1つのさらなる化合物を組み合わせて含む、C型肝炎感染症の治療のための剤であって、該さらなる化合物を請求項1に記載の化合物もしくは医薬的に許容されるその塩より前、後、もしくは同時に投与することを特徴とする、該剤。

## 【請求項15】

該さらなる化合物が、インターフェロン、シクロスボリン、インターロイキン、HCVメタロプロテアーゼ阻害剤、HCVセリンプロテアーゼ阻害剤、HCVポリメラーゼ阻害剤、HCVヘリカーゼ阻害剤、HCV NS4Bタンパク質阻害剤、HCVエントリー阻害剤、HCVアセンブリ阻害剤、HCVイグレス阻害剤、HCV NS5Aタンパク質阻害剤、HCV NS5Bタンパク質阻害剤、およびHCVレプリコン阻害剤からなる群から選択される、請求項14に記載の剤。